

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

イマジン ローターリー



クラブの未来を描き  
ロータリーを楽しもう

RI会長 ジェニファーE・ジョーンズ 2022～2023

富津中央RC会長 須藤 隆

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2717 第38回例会 2023. 5. 25 晴

富津中央RC・富津シティRC合同例会

点 鐘：須藤 隆 会長

進 行：朝月真次郎 SAA

飯島由美 副SAA

ソング：我等の生業

お客様：富津市長 高橋恭市 様

富津市企画課長 秦野憲一 様

〃 企画係長 牧野恵吾 様



皆さん今晚は。今日は、年一度の富津シティロータリークラブとの合同例会で、両クラブ併せて31名の方に出席いただきました。名誉会員であります富津市長の高橋様をお迎えして、クラブ間の交流と親睦を深めることができるこの機会を皆さん共に喜びたいと思います。またこの例会において、「富津市みらい構想」の出前講座をお引き受けくださった富津市企画政策部企画課長の秦野憲一様並びに企画課企画係長の牧野圭吾様にお越しいただきました。講演を楽しみにしておりますので、よろしくお願ひします。

さて、私どものロータリー年度もあと一か月を残すのみとなりました。すでに来年度の重点目標が次年度会長の若鍋さんから発表され、各委員による次年度の活動計画書作成の準備が進められております。この一年を振り返ると、昨年7月の新年度スタート直後にコロナ感染の第6波に見舞われ、今年の例会も通常通り開催できるかどうか心配されました。

それでも、8月のマザー牧場における夜間例会を中止しただけで、今日まで、プログラム通りに例会を開催することができました。予定された奉仕活動も子ども食堂の支援や少年野球のバックアップ等ほぼ順調に実施できました。

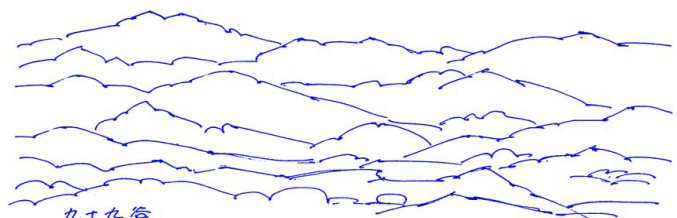
今年度の重点目標の一つに例会の充実を挙げました。例会における全会員対象の会員卓話は予定通り実施され、外部から招いた講演も10件に及

## 会長挨拶

須藤 隆 会長



〒293-0043 富津市岩瀬 841-3  
いち川旅館  
Ichikawa ryokan  
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,  
293-0043  
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178  
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



び、例会は和気あいあいとした楽しい雰囲気のもと、充実したものになったと自負しております。

私ども会員数は現在31名です。そのうち女性会員は4名です。今年度は新会員が2名増え、亡くなった会員を含め3名が退会されました。将来展望として5年後に会員を40名にすることを目標に今後とも会員増に力を入れてまいりたいと思っております。

そして地域に密着した活動と合わせ、会員同士が啓発しあい、お互いを尊重し、自分自身を高めることのできるロータリーを目指していきたいと考えています。どうかこれからもよろしくお願ひします。

富津シティRC 立石泰之会長



皆さん、こんばんは。本日、スポンサークラブであります富津中央ロータリークラブの皆様と合同例会を行える事をとても楽しみにしておりました。富津中央ロータリークラブは、富津シティロータリークラブの手本であり目標であります。この合同例会を開催するにあたって富津中央ロータリークラブ会長・須藤隆様、幹事・相川恵津子様をはじめ会員の皆様が会場設営など全ての準備をして頂きました事、とてもありがたい事で感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

この合同例会に大変お忙しい中、富津市長・高橋恭市様、富津市役所職員おふたりの方がお客様として来て頂いております。ご来訪、ありがとうございます。後ほどの「富津市みらい構想」についての卓話を楽しみにしております。富津シティロータリークラブの今年度の活動も、あと1ヶ月程になりました。

これまでの活動を一つ紹介させて下さい。地区補助金を活用して富津市内の小中学生に東日本大震災の経験と教訓を実際に被害にあわれた被災

者(語り部)によるオンライン方式授業「東日本大震災語り部プロジェクト」を実施しました。2022年12月12日は富津市内の小学校5校(5、6年生)13日は中学校2校(1、2年生)を対象に、オンライン方式授業で開催し合計約550名の児童生徒が受講しました。授業は、富津市教育センターが総合司会・進行を務め、宮城県石巻市の公益財団法人3.11メモリアルネットワークによる「震災学習プログラム(震災の概要・講話・中継・質疑応答)」で行われました。授業の開始にあたり、高橋恭市市長から「自然災害はいつ起こるか分からない。今日の貴重なこの学びを自分のこととして大切に、心構えを養ってほしい」という挨拶をいただきました。

授業では、衝撃的な東日本大震災の津波や被災の映像、石巻で幼稚園の子供を亡くした語り部である母親の「命のメッセージ」、そして釜石で津波を体験した当時中学3年生の語り部の「釜石の出来事」により、災害に対する備え、命の大切さ、地域住民との関わりの重要性などを勉強しました。小中学生からは、辛い経験を話していただいたことへの感謝の言葉と、地域で災害に対する事前準備と避難訓練の実施の必要性、そしてそのことを家族全員で共有するという決意が述べられました。主催者として、未来ある子供たちが自然災害に対する備えと災害発生時に命を守る行動を考える機会を提供できたと思います。この授業を開催するにあたってたくさんの方達にお世話になりました。特に富津市教育委員会の皆様のご厚意に感謝申し上げます。ありがとうございました。

令和5年7月22日(土)に「第8回富津市民花火大会」が4年ぶりに富津の海水浴場で開催されます。花火大会が開催できるのも市民をはじめ市内外の多くの企業団体の皆様より毎回ご協力いただきますご協賛によるものであります。誠にありがとうございます。

今大会でも皆様からお寄せいただく協賛金が欠かせません。何卒、ご協力賜りますようお願い申し上げます。本日も宜しくお願ひ致します。

## 幹事報告

相川恵津子 幹事



皆さんこんばんは。今日は富津シティRCとの合同例会です。富津市長と秦野企画課長、牧野係長をお招きしております。ようこそいらっしゃいました。お忙しい中有難うございます。お話を楽しみにしております。

1. 木更津RCから例会変更のお知らせ回覧。
2. コーディネーターニュース6月号回覧。

富津シティRC 阿部信一 幹事



本日は、富津シティロータリークラブと富津中央ロータリークラブの合同例会を開催することになりました。合同例会の準備をしていただきました富津中央ロータリークラブの皆様には感謝申し上げます。

幹事報告としては、すでにご案内しています6/7例会において、次年度の活動計画書等の作成と報告をお願いいたします。ご多用の折ですがよろしくお願いいたします。

## 卓話 富津市みらい構想について』

富津市総務部企画課 牧野圭吾氏



皆さん、こんばんは。富津市企画課の牧野と申します。本日は、市の出前講座ということで、「富津市みらい構想」についてお話させていただく時間をいただきまして、ありがとうございます。本日は、お配りした冊子によりまして、「富津市みらい構想」とはどんなものか、ご説明させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

はじめに、第1章に「市の概要」として、沿革等を記載しております。次に、第2章を「富津市みらい構想とは」とし、みらい構想の概要について、記載しております。策定目的は、市が目指す10年後の将来像を市民の皆さんに分かりやすく示すとともに共有し、その実現に向けて市民の皆さんとともに施策を着実に実行するため、みらい構想を策定するものとしております。位置づけ・期間は、市の計画や施策体系の最上位に位置づけ、期間を令和4年度から令和13年度までの10年間としております。

内容は、市が目指す将来像を定めるとともに、その実現に向けて取り組む施策テーマ、基本方針、重点施策を定めるものとしております。

次に、第3章「市民の声」は、令和3年5月に実施した市民アンケート調査について、7つの項目に係るアンケート結果を、グラフ等を用いて記載しております。

次に、第4章「市が目指す将来像」について、市が目指す将来像を、「誇りと愛着を持てるまち ふつつ」としております。将来像につきましても、市の将来を想うとき、最も大切なことは、「富津市が市民の皆さんにとって誇りを持って暮らせるまち、愛着を持って暮らせるまち」であることと考え、そんなまち

を、今を生きる私たちが「ふっつの自慢」を活かしながら実現し、これから生まれ育つ子どもたちに自信を持って引き継いでいくことで、市は、将来に渡り誰もが幸せを感じられるまちとなり、また、「訪れたいまち」「住みたいまち」など、関わりを持ちたいまちとして、多くの人たちに選んでもらうことにもつながっていくと考えることから、「誇りと愛着を持てるまち ふっつ」としております。次に、第5章を「市が目指す将来像の実現に向けて」とし、将来像の実現に向けて、優先計画として位置付ける富津市人口ビジョンと富津市まち・ひと・しごと創生総合戦略、8つの施策テーマに紐づく個別計画・事業を、5つの実施主体が連携・協働し、実施していくこととしております。次に、将来像の実現に向けて欠かすことのできない要素である「市民との連携・協働」について、連携・協働を推進するための柱となる「まちづくりに関する意識の醸成」、「市民活動、地域活動などへの支援」、「市政に係る透明性の向上」の3つの取組を記載しております。

また、市が目指す将来像を実現するため、行政が「持続可能な行政経営」を行うことにより、しっかりとした土台を築くこととし、経営資源の強化として「富津市職員定員適正化計画」「富津市公共施設等総合管理計画」「富津市中期財政計画」を着実に実行していくことを記載しております。

次に、8つの施策テーマについて、市民の皆様が、目指している将来の姿がイメージでき、どのような考えのもと、どんな取組をしていくのかが分かりやすいものとするため、施策テーマごとに「目指す10年後の姿」「基本方針」「重点施策」を記載しております。

はじめに、テーマ1「安全、安心なまち」について、ご説明いたします。

目指す10年後の姿を「災害の被害を最小限に抑える対策、早期に復旧できる体制が整備され、災害時には、地域住民、地域における民間事業者、行政それぞれが主体的に行動するとともに、連携・協力する、災害に強いまちになっています。また、防犯対策や交通安全対策が進み、市民の皆さんが安心して暮らしているまちになっています。」としております。

基本方針は、「『富津市国土強靱化地域計画』を着実に実行することで、いかなる事態が発生しようとも最悪の事態に陥ることを回避する」など、としております。

重点施策には、「自主防災組織の結成・育成を強力に支援し、市民の地域防災への意識の高揚を図ることで、地域防災力を強化する」など、5つの施策を挙げております。

次に、テーマ2「子育てしやすいまち」について、ご説明いたします。

目指す10年後の姿を「誰もが安心して子育てができ、子育てが喜びや生きがいとして感じられる、そして次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育ち、子どもたちの笑顔があふれているまちになっています。」としております。

基本方針は、「妊娠期から子育て期を通して、切れ目のない支援を重層的に展開し、安心して出産や子育てができる環境を整える」など、としております。

重点施策には、「多様な保育ニーズに対応するため、病児保育施設を設置し、仕事と子育ての両立を図る」など、8つの施策を挙げております。

次に、テーマ3「次代を担う子どもたちを育むまち」について、ご説明いたします。目指す10年後の姿を「児童・生徒が安心して学校生活を送れる教育環境が整備され、知・徳・体の調和がとれた、きめ細やかな教育が行われているまちになっています。また、心身共に健康で確かな学力を身につけた、富津市を愛し、富津市の未来を託せる児童・生徒が育成されているまちになっています。」としております。

基本方針は、「心身共に健康で確かな学力を身につけた、ふるさとの未来を託せる児童生徒の育成のため、教育力の高い学校づくりをする」など、としております。

重点施策には、「小中学校においてICTを活用した教育環境を整備するとともに、論理的思考力を高めるプログラミング教育や英語教育を充実させる」など、10の施策を挙げております。

次に、テーマ4「福祉の充実したまち」について、

ご説明いたします。目指す10年後の姿を「誰もが安心して暮らせる環境づくりに取り組み、住み慣れた地域で、いきいきと暮らせるまちになっています。」としております。

基本方針には、「健康づくりを推進するとともに、在宅生活が継続できる体制を整備する。また、地域でのつながりを強化し、高齢者が住み慣れた地域で、いきいきと安心して暮らせる環境を整える」など、5つの方針を挙げております。

重点施策には、「富津市いきいき百歳体操などの取組により、社会参加や生きがいを支える」など、8つの施策を挙げております。

次に、テーマ5「健幸に暮らせるまち」について、ご説明いたします。目指す10年後の姿を「乳幼児期から高齢期までライフステージに応じた健康増進の取組が進み、市民の皆さんが生涯を通じて、住み慣れた地域で、心もからだも元気に、いきいきと暮らせるまちになっています。」としております。

基本方針には、「健康で幸せに暮らせるように、各種健康増進事業や特定健康診査事業を実施し、健康寿命の延伸に取り組む」など、3つの方針を挙げております。

重点施策には、「生活習慣病の発症予防や重症化予防のため、特定健康診査、若年健康診査の受診率向上を図り、保健指導に取り組む」など、5つの施策を挙げております。

次に、テーマ6「産業が元気なまち」について、ご説明いたします。目指す10年後の姿を「事業者が安心して事業を営める環境が整備され、産業が活性化し、来訪者であふれるまちになっています。」としております。

基本方針には、「農業、漁業の振興を図るため、将来を支える新たな担い手の確保・育成に取り組むとともに、経営の安定化に向けた施設整備の支援などをする」など、4つの方針を挙げております。

重点施策には、「農業、漁業、商工業、観光業の活性化を図るため、市の特産品などのPR、ブランド化、販路の拡大を図るとともに、来訪者の増加につなげる拠点として、集客施設を設置する」など、7つの施策を挙げております。

次に、テーマ7「快適で便利なまち」について、ご説明いたします。目指す10年後の姿を「道路網の整備が進み、地域の皆さんや民間事業者との連携により交通利便性が向上したまちになっています。

また、地域の皆さんとの協働による生活環境保全の取組により、快適で便利な地域社会で、市民の皆さんが生活できるまちになっています。」としております。

基本方針には、「道路や橋梁、公園などのインフラを計画的に整備するとともに、適正な維持管理をすることで、市民生活の利便性を向上させる」など、7つの方針を挙げております。

重点施策には、「国道465号(通称:千種新田バイパス)等の幹線道路の整備により、交通ネットワークを強化する」など、6つの施策を挙げております。

次に、テーマ8「移住・定住を支援するまち」について、ご説明いたします。目指す10年後の姿を「人々の生活様式や働き方が大きく変化し、従来の都市志向から地方志向に広がって、自然豊かでゆとりのある地方での生活を求める機運が高まり、富津市での居住、定住に関心を持つ人々たちへの様々な支援策により『移住、定住の地』として選ばれるまちとなっています。」としております。

基本方針には、「富津市での生活を実感してもらうため、移住体験ができる仕組みづくりをする」など、3つの方針を挙げております。

重点施策には、「移住・定住のきっかけづくりのための二拠点生活、週末スローライフなど移住生活が体験できる取組を行う」など、7つの施策を挙げております。ここまでの記載となります。

次に、第6章「地域別の目指す10年後の姿と重点施策」とし、市内を3つの地域に区分し、それぞれの地域における「目指す10年後の姿」と「重点施策」を定めております。

はじめに、「富津地域」について、ご説明いたします。目指す10年後の姿を「大型商業施設が立地する商業地、大規模な工場が立地する工業地帯、スポーツやレクリエーションが楽しめる公園、マリンスポーツが楽しめる海岸、多くの住民が生活する住宅地や市役所、消防防災センター、図書館、共同

調理場などの公共公益施設など、都市機能と自然環境が共存する市の中心となる地域になっています。」としております。

重点施策には、「大型商業施設内に図書館を設置し、図書サービスを充実させる」など、8つの施策を挙げております。次に、「大佐和地域」について、ご説明いたします。目指す10年後の姿を「館山自動車道富津中央インターチェンジ付近の集客施設が多くの人でにぎわい、農業、漁業、商工業、観光業の活性化拠点となっています。

また、幹線道路や体育施設が整備され、近郊都市へのアクセスが良く、工場や商業施設、警察署、高等学校など多様な機能も備え、スポーツ活動が盛んで快適かつ健康的な生活を送れる地域になっています。」としております。

重点施策には、「集客施設として『道の駅』を設置する」など、3つの施策を挙げております。

次に、「天羽地域」について、ご説明いたします。

目指す10年後の姿を「鋸山が日本遺産に認定され、日本有数の観光スポットとなり、マザー牧場やゴルフ場などのレジャー施設、もみじロードなどの自然を利用した観光施設にも多くの人押し寄せ、にぎわいと活気に満ちた地域になっています。

また、豊かな自然に恵まれたリゾート地としての土地利用が進み、移住や二拠点居住の地として多くの人から選ばれる地域にもなり、豊かな自然環境を活かした、活発な交流を育む地域になっています。」としております。重点施策には、「鋸山の日本遺産認定に向けて取り組む」など、5つの施策を挙げております。

以上が、地域に関する記載となります。

「富津市みらい構想」は昨年に策定いたしまして、動き始めたばかりではございますが、市が目指す10年後の将来像の実現に向け、市民の皆様と共通の目標に向かって連携、協力していくことがこれからのまちづくりを進めるにあたり大変重要なものとなります。皆様方の市政へのより一層の御支援・御協力をお願い申しあげまして、説明を終わらせていただきます。御清聴ありがとうございました。

例会終了後、富津シティロータリークラブの皆さん、そして市長を交えて懇親会が盛大に開かれました。

## 両クラブ次年度会長の挨拶

若鍋武良 富津中央RC会長エレクト



和田充敏 富津シティRC会長エレクト



## 出席報告

平川恵敏 出席担当部員

区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	34/31	16	4	2	83.87%
前回	34/30	13	6	2	73.33%
前々回	34/30	13	6	2	73.33%